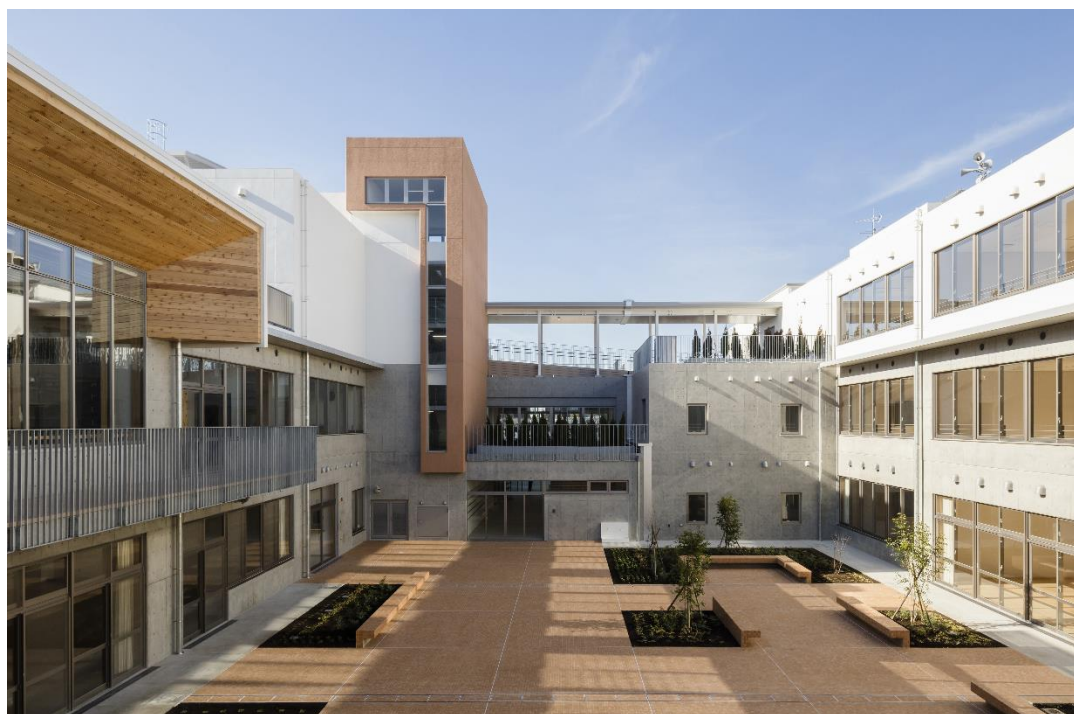


緑学年

令和7年度入学
西東京市立ひばりが丘中学校
新入生保護者説明会資料



教育目標

広く国際社会を創造性豊かに
たくましく生きる人をめざして

自ら学ぶ 豊かな心 夢の実現

も く じ

1	本校の特色ある取組・・・・・・・・・・・・・・・・	1～2
2	中学校と小学校の比較・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	本校の歴史・・・・・・・・・・・・・・・・	3
4	本校の主な特色・・・・・・・・・・・・・・・・	3
5	本校の学習について	
(1)	1年間の各教科等履修時数・・・・・・・・・・・・・・・・	4
(2)	1週間の時程例・・・・・・・・・・・・・・・・	4
(3)	生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた各教科の取組	5
(4)	通知表、成績の付け方について・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(5)	「特別の教科 道徳」について・・・・・・・・・・・・・・・・	6
(6)	「総合的な学習の時間」について・・・・・・・・・・・・・・・・	6
6	本校の特別活動・課外活動について	
(1)	1年間の主な学校行事・・・・・・・・・・・・・・・・	7
(2)	学級活動（学活）・・・・・・・・・・・・・・・・	7
(3)	生徒会活動・・・・・・・・・・・・・・・・	7
(4)	部活動・・・・・・・・・・・・・・・・	8
7	本校の生活ルールについて	
(1)	主な学校生活のきまり・・・・・・・・・・・・・・・・	8
(2)	相談できるところ・・・・・・・・・・・・・・・・	9
(3)	服装等について・・・・・・・・・・・・・・・・	9
(4)	学校給食について・・・・・・・・・・・・・・・・	10
(5)	災害時の引渡について・・・・・・・・・・・・・・・・	10
8	保護者の皆様へ	
(1)	入学式までにご用意いただく物品について・・・・・・・・	11
(2)	教材等の準備について・・・・・・・・・・・・・・・・	11
(3)	入学時や中学1年目にかかる主な諸費用について・・・・	12
(4)	第65回入学式について・・・・・・・・・・・・・・・・	13

1 本校の特色ある取組

①「確かな学力」の育成

ア 各教科の基礎的な知識・技能の定着を図るとともに、学習指導要領の重点「生徒の主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた学習・指導方法の改善を推進しています。一人1台のタブレットやICT、話し合い活動「ひばりスタンダード」を活用した班活動や発表等を取り入れるなど、生徒の主体的・対話的な授業づくりを推進し、深い学びへとつなげる課題解決学習を行っています。

イ 全学年数学の授業は、習熟度別少人数授業を実施しています。

ウ 定期考査前・長期休業中にはひばりルームという自習室を開設し、授業以外での個別支援学習を推進しています。



〈授業の様子〉

②「豊かな人間性」の育成

エ 特別の教科 道徳の時間だけでなく、普段の各教科の授業でも正しい人権感覚と人権意識を大切にした授業実践をしています。

オ 学校図書館を有効活用し、教科指導・朝読書の推進を図り、豊かな言語環境づくりに努めています。



〈図書室〉

③「社会に貢献する心」の育成

カ 生徒会役員が中心となって実施する朝のあいさつ運動を通して、生徒が自分から進んであいさつができる学校を目指しています。
また、年三回 PTA と、7月には「社会を明るくする運動実施委員会」と生活委員が一緒になって実施しています。

キ 近隣の小学と連携を図りながら、生徒がボランティアとして、小学校の校庭整備（草ひきや花植え）などを行っています。この活動を通して、お世話になってきた小学校への感謝の気持ちを形にしたり、地域や身近な社会に貢献したりする心を育てています。

ク ボランティア委員の生徒が玄関前にチューリップ等の草花を植えたり、エコキャップキャンペーンを実施したり、また育成会の地域行事のボランティア活動を推進したりすることで、学校や地域に貢献し、豊かな社会性を身に付ける生徒の育成を図っています。



〈社会を明るくする運動によるあいさつ運動〉

④「健康でたくましい心と体」の育成

ケ 生徒の基礎体力向上と生涯にわたり体力の保持増進を目指し、保健体育の授業導入時に、全学年で実施する「ひばりランニング（腕まわし・ももあげ・ヒールタッチ・股関節まわし・しこ）」は本校の伝統となっています。

コ 保健給食委員会による食育放送や「熱中症予防講座」「がん教育講話」「セーフティ教室」等を通して、西東京市が推進する健康都市を目指して「健康教育の推進」を図っています。



〈運動会〉

⑤「正しい規範意識」の育成

サ 全教員が、生徒一人一人を大切に「西東京あったか先生」を実践し、「時に優しく、時に厳しく」適切な指導と心の繋がりを重視したきめ細かな指導を行うことで、生徒自らの判断力と生徒の良さを引き出す生活指導を推進しています。

シ 6月・12月・2月の年3回をいじめ防止のためのふれあい月間で、道徳の授業で規範意識や思いやりの心を育得る指導を重点的にを行います。

ス 全校朝礼等で生徒が体育館に移動する際は、学級委員が指示を出し、整列させます。月1回実施される生徒朝会は、生徒会役員が司会を務め、会を進行します。

セ 月1回安全指導と、災害時を想定した避難訓練を実施しています。



〈避難訓練〉

⑥ 学校・保護者・地域の連携

ソ 1年生では、1クラスに1人おやじ倶楽部の方をお招きし、職業講話をしていただいています。現役で活躍する方による職業講話を通して、リアリティに富んだ「働く意義」や「夢の実現」を目指した指導をしています。また、2年生では職場体験と関連させて、おやじ倶楽部の方から講話をしていただき、職場体験で学んだ内容を深める学習機会を設けています。さらに、3年生では卒業を目前に控えた3月に、輝かしい未来の糧となるような講話もしていただいています。



タ 職員会議や研修会等で部活動顧問が指導につけない際は、保護者の方にご協力をいただき、部活動支援員として、生徒の活動を見守っていただいています。また、定期考査前と長期休業中に行っているひばりルームについても同様に、保護者の方にご協力をいただき、「ひばりルーム支援員」として、生徒の活動を見守っていただいています。

チ 毎週火曜日にはスクールカウンセラーが来校し、生徒が悩みなどを相談できる機会を設けるとともに、夏休み明けに実施する担任との二者面談、及び、教育相談週間などを通して、相談しやすい環境作りを実施しています。

ツ 西東京市教育相談所、子ども家庭支援センター（のどか）、民生児童委員などとの連携を図り、生徒の実態に応じた対応を迅速に行っています。

テ コミュニティ・スクールの活動として、いくつかの実践を紹介します。

- ・中庭の花壇の花植え、校門周辺のチューリップ植え
- ・ひばり応援団としてベルマーク回収
- ・家庭科の授業支援として浴衣の着付け補助

2 中学校と小学校の比較

- * 1時間の授業は50分授業で、教科により教わる先生が異なります。
- * 「技術」が加わり、算数は数学、図画工作は美術と教科名が変わります。各教科において、より専門性の高い授業が展開されます。
- * 定期考査（1学期：中間・期末、2学期：中間・期末、3学期：学年末）が年5回あります。
来年度から音楽、美術、保健体育、技術家庭は1学期期末と2学期期末の年2回になります。
- * 私服ではなく、学校指定の標準服で生活します。 * 校則があり、集団生活の意識向上を図ります。
- * 身分証明書（生徒手帳）が発行されます。 * 学割を申請することができます。
- * 2学期にコンクール形式の合唱祭があります。
- * 生徒会が組織され、生徒会長や生徒会役員は選挙で選ばれます。生徒会本部役員会の他に各種委員会があり、学校のため、ひばり中生全員のために貢献する活動を行います。
- * 部活動があり、各部が大会やコンクールなどの目標に向けて、日々活動に励んでいます。

※ 小学校と変わらない点は…

- ・ 授業は教科担当が行うが、学級担任はいます。 ・ 総合的な学習の時間があります。
- ・ 運動会があります。（令和6年度は6月1日に実施） ・ 掃除や給食当番を生活班で行います。
- ・ 学校給食があります。※市内中学校で唯一の自校式給食
- ・ 2学期初めにはスタートアップ期間を設定しています。 など

3 本校の歴史

本校は、1960年4月に開校し、来年度で創立65年を迎える、市内でも歴史と伝統を誇る中学校です。中学生は、自分の知・徳・体の向上はもとより、自分を取り囲む環境に関心をもち、友達を協力し高め合い、地域や社会に貢献できる視野が広がる人間になる必要があります。そういった願いや思いを込めて、日々の教育活動を実践しています。

校章（右図）は、上保谷村の開発者・保谷出雲守直政の紋所「笹の葉」と「ひばり」にちなみ、向上発展を表し、当時の美術科教諭阪本良武氏が制作しました。



本校の校章

令和3年度、2学期から住吉地区からひばりが丘地区への新校舎移転を行いました。それに伴い、令和3年度入学生より標準服をリニューアルしました。
また、11月には移転のお祝いと開校60周年式典を行いました。

令和4年度よりI、J学級（特別支援学級）が開級しています。また、令和4年度より「学校運営協議会」が中心となり、地域と学校が協働してよりよい学校づくりを行うコミュニティ・スクールも開始しました。

4 本校の主な特色

- ★ 伝統に培われた母校愛に基づき、生徒、保護者、卒業生、地域とともに創るコミュニティ・スクールを目指す学校
- ★ 個に応じたきめ細やかな指導に努め、生徒の健全育成を図る学校
- ★ 自主・自律の精神に基づき、生徒が主体的な活動展開する学校
- ★ 小学校との接続を重視する学校

5 本校の学習について

(1) 1年間の各教科等履修時数

1時間の授業＝50分

学年	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	体育	英語	道徳	学級活動	総合
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70

各学年総授業数：1015時間

※ 学習指導要領により、2、3年生の「総合的な学習の時間」は週2時間行われます。1年生の「総合的な学習の時間」は年間50時間のため、本校ではⅠ期に音楽の授業を週2時間、Ⅱ期に美術の授業を週2時間行い、Ⅲ期で「総合的な学習の時間」を週2時間行います。

(2) 1週間の時程例

	月	火	水	木	金
朝読書・朝学活	8：25～8：40				
1校時 8:45～9:35	学活	英語	理科	英語	保体
2校時 9:45～10:35	理科	保体	英語	理科	家庭
3校時 10:45～11:35	技術	数学	保体	数学	国語
4校時 11:45～12:35	国語	書写	社会	音楽	数学
昼食	12：35～13：05				
昼休み	13：05～13：20				
5校時 13:25～14:15	数学	美術	道徳	国語	英語
6校時 14:25～15:15	社会	音楽		社会 (1年Ⅲ期総合)	総合
学級活動	15：15～15：25		14:15～14:25	15：15～15：25	
清掃活動	15：25～15：40		14:25～14:40	15：25～15：40	
最終下校	18:10				

※ Ⅰ期は4月～7月、Ⅱ期は8月～11月、Ⅲ期は12月～3月です。

(3) 生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた各教科の取組

- * 一人一台タブレット端末を活用した授業
- * 書いた文章を読み合う活動 * 理解できなかったことを交流するペア活動
- * 教え合い * ミニホワイトボードを活用した班活動や発表 * 話し合い活動
- * 相談・助言 * パート練習（音楽） * グループ発表 * ワールドカフェ
- * 学習カード・ふり返しシート等の活用 * 個人や班で説明 など



- * 各教科の学力の定着（基礎的・基本的な知識及び技能の習得）
- * 課題解決に必要な思考力、判断力、表現力などの育成
- * 主体的に学習に取り組む態度の形成

(4) 通知表・成績の付け方について（学期ごとに通知表が渡されます）

小学校の通知表は各教科の観点ごとに「よくできる」「できる」「もう少し」のどれかに○がつけられていましたが、中学校からは、各教科の観点ごとに「A・B・C」で表記されます。これを観点別評価といいます。さらに、この観点別評価を総括した評定が「5・4・3・2・1」で表記されます。成績は、各学期に実施される定期考查の結果だけでなく、各教科の単元や内容により、授業での取組の様子、課題や作品の評価、実技テストといった教科の特性に応じたもので出されます。なお、「特別の教科 道徳」と「総合的な学習の時間」についても評価し、通知表に記載します。

詳しくは4月の保護者会で配布する評価に関する資料でご確認ください。

【観点別評価】

全教科3観点

観点ごとに評価します。

- A：十分達成しています
- B：おおむね達成しています
- C：もう少し努力しましょう

【評定】観点別評価をもとに算出します

- 5：十分達成し、高度な水準にあります
- 4：十分達成しています
- 3：おおむね達成しています
- 2：もう少し努力をしましょう
- 1：一層努力をしましょう

(5)「特別の教科 道徳」について

水曜日5校時に「特別の教科 道徳」の時間を設けます。学級担任を中心に道徳の教科書や学年が用意した教材を用いた心の教育を推進しています。よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人としての生き方について考える学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てます。そして、本校の教育目標にある「豊かな心」を育て、正しい人権感覚と人権意識をもつ、相手を思いやる心豊かな生徒の育成をめざします。

令和元年度、2年度に「道徳授業の充実」をテーマに、考え・議論する道徳授業の実現に向けての研修を行い、授業改善へとつなげています。また、令和6年度、7年度に「人権教育研究推進校」に指定され、人権学習を多く取り入れています。

(6) 令和6年度の「総合的な学習の時間」について

1 年 生	【進路学習】 ＊自分を知り、中学生として挑戦する新たな夢や目標の作成と実践 ＊おやじ倶楽部による職業講話 ＊中学校卒業後の進路を学び、人生の選択肢を考える授業	
	【校外学習（川越）】 ＊1日都内巡りを通して、3年生の修学旅行を見据えた班行動計画及び実践 ＊見学目的や見学ルート等を班で話し合う事前学習と事後学習 ＊見学先で歴史や伝統を学び、SDGｓの視点で西東京市の未来を考える授業(ふるさと探求学習)	
	【生きる力を育む学習】 ＊熱中症予防講習会 ＊弁護士出前授業	
2 年 生	【進路学習】 ＊自分を知り、上級学校調べを通して望ましい職業観を育み、具体的な進路の考察 ＊西東京市内の職場を中心に職場訪問や職場体験を行い、西東京市の産業や町づくりを考えるとともに、働く意義を考える体験活動(ふるさと探求学習) ＊おやじ倶楽部やハローワークの方による講演指導	
	【校外学習（都内めぐり）】 ＊1日都内巡りを通して、3年生の修学旅行を見据えた班行動計画及び実践 ＊見学目的や見学ルート等を班で話し合う事前学習と事後学習 ＊見学先で歴史や伝統を学び、SDGｓの視点で西東京市と東京の未来を考える授業(ふるさと探求学習)	
3 年 生	【進路学習】 ＊自分の長所・短所を知り、上級学校訪問、説明会にも参加し、自己実現できる力の育成 ＊年2回の進路説明会、進路学習、三者面談等を通して卒業後の進路先決定 ＊おやじ倶楽部による講演会（卒業後の将来について）	
	【修学旅行】 ＊1，2年生での校外学習で学んだ班行動を生かした2泊3日京都・奈良の修学旅行 ＊見学目的や見学ルート等を班で話し合う事前学習と事後学習 ＊見学先で歴史や伝統を学び、SDGｓの視点で西東京市や東京、そして日本の未来を考える授業(ふるさと探求学習)	
	【体験学習】 ＊認知症サポーター養成講座 ＊薬物乱用防止教室 ＊社会保険労務士による出前授業	
全 校	＊セーフティ教室 （今年度はスマートフォンやタブレットなどの利用の仕方）	

6 本校の特別活動・課外活動について

(1) 1年間の主な学校行事

【令和6年度】※

1 学 期	始業式／入学式／保護者会／離任式／生徒総会／中間考査／引渡訓練／運動会 3年修学旅行／期末考査／第1回進路説明会／教育相談週間／あいさつ運動 道徳授業地区公開講座／セーフティ教室／大掃除／終業式
2 学 期	始業式／スタートアップ期間／小学生部活動見学／2年職場体験／学校説明会 中間考査／生徒会役員選挙／1年校外学習／合唱祭／第2回進路説明会 教育相談週間／期末考査／三者面談／大掃除／終業式
3 学 期	1年スキー移動教室／2年校外学習／新入生保護者説明会／学年末考査 校内作品展（ひばり文化の日）／学年別スポーツ大会 保護者会／大掃除／卒業式／修了式／離任式

※ 令和6年度 年間行事予定は入学式でお渡しします。

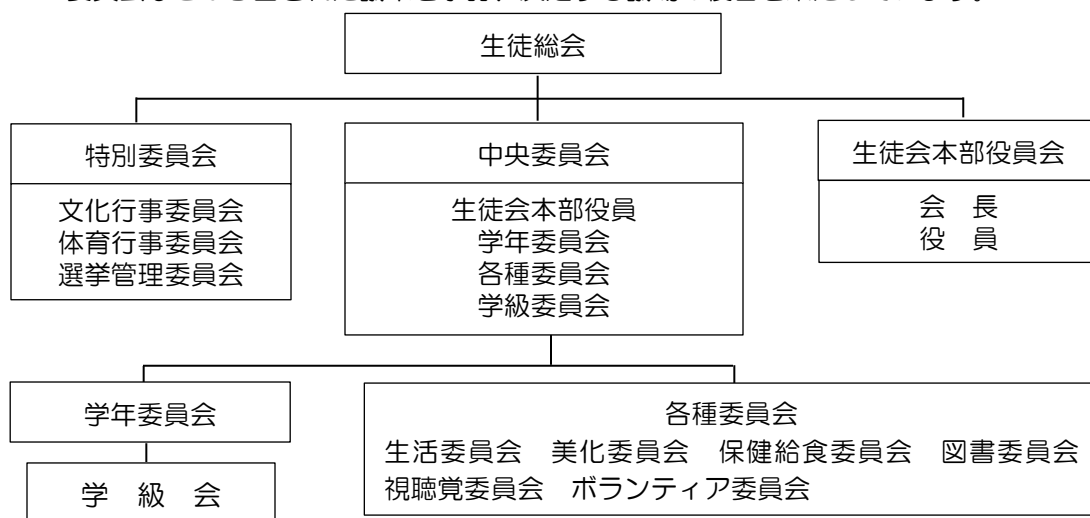


(2) 学級活動

月曜日1校時に学級活動（学活）があります。4月や9月は委員会や学級係、教科係などの学級組織を決めるための時間にもなります。また、行事が近づくと運動会の作戦や合唱祭を盛り上げるための取組に使うことや学級での出来事を共有するなど、学級が1つになれる時間です。

(3) 生徒会活動

中学校では「生徒会」が組織され、生徒会長、役員がそれぞれ生徒会選挙により選ばれます。生徒会の中に各種委員会があり、ひばりが丘中学校を支え、よりよくしていくための活動をしています。各種委員会で話し合う場を「一斉委員会」、委員長と生徒会役員が集まる場を「中央委員会」といいます。また、生徒総会は、生徒会や各種委員会などから出された議案を承認、決定する議場の役目を果たしています。



(4) 部活動(14部活)

【令和6年度現在】

本校は任意加入制です。多くの生徒が部活動に入部し活動していますが、必ず入らなければならないものではありません。4月の部活動オリエンテーションで話をよく聞き、活動方針や活動内容を理解した上で、保護者とお子様とで相談し、入部の決断をお願いします。

ソフトテニス部	陸上競技部	サッカー部
野球部	男子バレーボール部	女子バレーボール部
男子バスケットボール部	女子バスケットボール部	吹奏楽部
家庭科部	美術部	読書部
科学部	IJクラブ	

【お願い】

- ◆ 4月に部活動オリエンテーションがあり、その後、仮入部期間が10日間程度あります。その期間内に興味のある部活動をくまなく見学・体験できるようにしてください。
- ◆ 本入部してから年度内で退部することがないようにしてください。
- ◆ 部活動は課外活動です。部活動に入部していないという理由だけで、高校進学等で不利益になることはありません。
- ◆ 部活動の活動方針を理解し、活動内容に興味がある部活動を慎重に選んでください。
- ◆ 入部届は同じ部活動であっても年度ごとに提出してもらいます。

7 本校の生活ルールについて

中学校に入ると一人一人に「生徒手帳」が手渡されます。生徒手帳には、ひばりが丘中学校の校則、心得が書かれています。また、生徒手帳には、自分の氏名、年齢等が記載されているので身分証明書にもなります。大切に扱いましょう。(誤って洗濯しないようにしてください。)

(1) 主な学校生活のきまり

- 遅刻、早退、欠席の場合は、8:15 までに「すぐーる」という連絡ツールでお知らせください。お子様が登校していなく、すぐーるにも連絡が入っていない場合は、学校からご連絡させていただきます。
- 原則、8時まで校舎内に立ち入ることはできません。
- 持ち物には記名をしてください。
- 自転車通学はできません。
- 学校生活に必要なもの(指定の飲み物以外の飲食物やスマートフォン等の電子機器)、高価なもの、金銭類は持ってきてはいけません。
- 下校途中での寄り道などはやめましょう。
- 下校後は、必ず自宅に帰り、私服に着替えてから活動してください。
- 飲み物が持参できます。水筒かペットボトルでの持参が可能です。
中身はお茶、水、スポーツドリンクとなります。

(2) 相談ができるところ

学校生活だけでなく、何か困ったり、迷ったり、悩んだりしたとき、1人では解決できないときにだれでも利用できます。先生はいつでも相談にのりますが、先生以外に相談ができます。

★ スクールカウンセラー（週1回）

(3) 服装等について

登下校時、学校生活は、本校指定の標準服を着用です。（行事等では体育着の場合あり）

令和3年度より、標準服が変わりました！！

- ① 標準服：シングル二つボタン付紺背広型ブレザー、ズボン（スラックス）またはスカート、ネクタイ
上着の中は白Yシャツ 夏は紺半袖ポロシャツ
※ 男女ともに、寒いときは、制服の下にセーター・カーディガンの着用が許可されています。（黒、紺、グレイ）
- ② 靴下：紺または黒の単色 ロゴなどのワンポイントは可
長さは、くるぶしが隠れる長さのもの
- ③ 通学靴：運動靴
- ④ 校舎内：上ばきと体育館ばき
学年カラー（緑色）があり、指定のものとなります。
- ⑤ 体育着：指定されたトレーニングウェア上下
白半袖シャツ、クォーターパンツ
- ⑥ 通学かばん：スポーツバッグやリュックサックなど通学に適したバッグ
- ⑦ 頭髮：清潔に。染髪や整髪料の使用、加工は禁止です。
入学式のときも華美な装飾がないようにしてください。
ヘアゴムの色も黒・紺・茶としています。
リボンやカラフルなヘアゴム等を身につけないようにご協力ください。



④の上ばきと体育館ばきは、どちらも2か所ずつ、記名をお願いします。名字のみで大丈夫です。

上ばき	→	足の甲の外側	／	かかと外側
体育館ばき	→	ペロの内側	／	かかと外側



(4) 学校給食について

① 中学校給食について

- 本校の給食は、自校給食及び家庭弁当との選択制です。

② 給食の手続き及び申込書の提出について

- 令和6年度から給食費が無償化となりました。
- 令和7年度 1 学期（4 月～7 月）の学校給食・家庭弁当選択申込書の提出期限は、2月28日（金）です。（説明会以降に提出する方は、2月15日（土）の標準服採寸の際にご持参ください。標準服採寸日の提出が難しい場合は、2月28日（金）までにひばりが丘中学校宛に郵送または事務室へ直接ご持参ください。）

③ 食物アレルギー対応について

- 食物アレルギーがあり、学校生活における配慮が必要な場合、医師の診断による「学校生活管理指導表」の提出が必須となります。
- 給食における配慮が必要なお子様については、「食物アレルギー申出書」をご提出いただき、面談を実施させていただきます。また、必要に応じて、詳細な献立の配布および除去食による対応を行います。
- 飲用牛乳については、医師の診断に基づく健康上の理由がある場合に限り、除去対応を行います。対応には、診断書の提出が必要です。

④ 食育の一環として、家庭弁当を選択している生徒も含め、全生徒が交替で給食当番を行っています。

(5) 災害時の引渡について

日中、生徒が学校にいるとき、震度5強以上の地震など、未曾有の災害が発生した際は、保護者の方による引き取りをお願いしております。保護者の方による引き取りまでは学校待機となります。万一来年へに備え、引渡訓練を実施します。来年度は5月28日（水）の運動会予行後に予定しております。

8 保護者の皆様へ

【標準服の採寸】

日 時 令和7年2月15日(土) 9:00~11:00

会 場 体育館

入 口 東門より敷地内に入り、昇降口より校内へ入っていただき、2階体育館へお越しください。自転車でお越しの場合も、東門より入っていただき、校舎沿いに駐輪してください。

持ち物 上履きと下履きを入れる袋をお持ちください。

(1) 入学式までにご用意をお願いします 以下のものはすべて学校指定となります。

【標準服】

取 扱 販 売 店	* ムサシノ学生服 吉祥寺店	TEL (0422)21-3711
	* ムサシノ学生服 トーヨー堂靴器店	TEL (042)479-7531
	* ふくや洋品店(保谷町3丁目)	TEL (042)465-5617

【体育着】

取扱販売店：ひばりが丘スポーツ店(谷戸町3-11-5) TEL(042)424-3700

【上履き・体育館履きシューズ】

取 扱 販 売 店	* シューズ・ボンオギ	TEL (042)421-3063
	* ハシモト商店	TEL (042)427-0812
	* ヨコタ靴店	TEL (042)462-0630
	* ひばりが丘スポーツ店	TEL (042)424-3700

(2) 教材等の準備について

- 教科書は無償です。入学式の翌日配布予定です。
- 習字道具、水彩絵の具等は、小学校で使用していたものを使う場合もあるので、捨てずにとっておいてください。
- 問題集、資料集などの授業で使用する副教材や校外学習などの必要経費については、教材費が発生します。各教科の副教材などを集約したものを、後日プリントでご案内します。
- 授業で使うノートは、各教科の先生が授業で指定します。準備は授業開始以降でお願いします。
- 通学時に履く靴は運動に適した靴、通学かばんは教科書やノート等が十分入る大きさのものをご家庭でご用意ください。
- タブレットは、使用の仕方についての指導後、一人一台配布します。卒業時には、返却していただきますので、大切にしてください。

(3) 入学時や中学１年目にかかる主な諸費用について

① 学校納付金

各教科や総合的な学習の時間等の副教材費は、例年およそ３０，０００円ほどですが、納付方法は、ゆうちょ銀行口座による自動振替のみとなります。

なお、名義人は、保護者名ではなく、お子様のお名前で口座開設をしてください。
入学式までに開設をお願いします。詳細は、入学式後の保護者会で説明します。

② 保健体育で使用する着衣

シーズンにより水泳授業や柔道の授業があります。水泳は６月頃、柔道は１１月頃実施します。それに伴い、シーズン前になりましたら、購入希望をプリントでお知らせします。個人でご用意されても構いません。

男子水着： 約３，０００円 女子水着： 約４，０００円

柔道着： 約４，０００円

③ 音楽で使用するアルトリコーダー

購入希望は後日プリントでお知らせします。個人でご用意されても構いません。
約２，５００円です。

④ １年スキー移動教室の積立

１年生３学期に実施予定のスキー移動教室の積立を行います。

詳細については、４月２６日（土）に行われます保護者会にてご説明します。積み立ていただく金額は、例年４５，０００円～５０，０００円程度です。

⑤ ３年修学旅行の積立

２年生で積立を行います。例年、２年生の６月より１１回程度に分割して積み立てています。一括での支払いも可能です。

積み立てていただく金額は、例年６５，０００円～７０，０００円程度です。詳細については、１年生の学年末に行われる保護者会でご説明します。

⑥ 部活動の活動費

所属部活動により費用や時期が異なります。

詳細は４月２６日（土）予定の「部活動保護者会」でご説明します。

⑦ ＰＴＡ会費について

年間で１，０００円程度です。ご説明は入学式後の保護者会でお知らせします。

(4) 第65回入学式について

令和7年 4月8日 (火)

- ◆受付時間 8時40分～9時00分
- ◆受付場所 本校1階技術室前 (東門よりお入りください。)
- ◆式会場 本校2階体育館

【持ち物】

- 〔保護者の方・・・〇就学通知書 〇筆記用具 〇上ばき 〇外履き袋
- 〔新入生・・・ 〇本校指定の上ばき 〇体育館ばき 〇筆記用具
- 〇健康観察表 (バッグに入れてきてください。)

【お願い】

- * お車でのご来校はご遠慮ください。
- * 入学式後、体育館で「第1回保護者会」を行い、学校納付金、市の就学援助制度、PTA組織等についてのご説明をさせていただきます。
- その後、クラス写真を撮影いたします。

【当日配布予定資料】

- ① 年間行事予定 ② 4月行事予定 ③ 保護者会のお知らせ
- ④ 学納金口座開設自動引き落とし手続きのお願い
- ⑤ 金融機関への個人情報外部提供に関する同意書
- ⑥ 個人情報の取り扱いについてのお願い及び同意書
- ⑦ 就学援助申請書 ⑧ 保護者引き渡しカード
- ⑨ 生徒カード ⑩ タブレット使用同意書

(保健関係)

- 〇 緊急連絡票・保健調査・心臓検診レポート
- 〇 結核検診問診票 〇 災害救済給付制度のお知らせ 〇 保健だより
- 〇 独立行政法人日本スポーツ振興センターについて
- 〇 心臓検診の実施について
- 〇 学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)の活用について

※ ご不明な点は、本校までお問い合わせください。

西東京市立ひばりが丘中学校 副校長 村松 健
教務部 岩元 龍一郎

☎ 042(439)5550



ひばりが丘中学校 校歌

作詞 伊波 南哲
作曲 津川 圭一

一 ひばりさえずる 武蔵野の

緑の風も さわやかに

黄金の太陽 浴びながら

若葉はかおる すこやかに

ひばりが丘中学校

二 富士の霊峰 仰ぎつつ

希望の光 胸にひめ

学びの道に いそしめば

心はおどる はつらつと

いざやはげまん諸共に

三 とどろき渡る 歌声に

若き理想の 夢のせて

大空たかく 羽ばたけば

正しく強く 朗らかに

母校の名誉 打ち立てん